

会 議 録

(8-1)

会議の名称		令和7年度 第1回 豊野地区地域づくり推進協議会		
開催日時		令和 7年 7月31日 (木曜日)	開 会	午後 4時00分
			閉 会	午後 5時35分
開催場所		豊野市民センター 2階 研修室 I		
議長(会長等)氏名		会長 中島 邦彦		
出席者	委員氏名	(出席人数：13人) 中島邦彦、時田美野吉、川鍋守、小川保、田中実、平原隆範、和田浩、西郷弘、安東敏子、栗野江里子、矢田部千浩、近藤晶代、鈴木啓子		
	説明者その他	(出席人数：1人) 岩谷市長		
	事務局	(出席人数：7人) 飯口市民生活部長、矢野市民生活部参事、石塚豊野市民センター所長 坂巻昇、根本崇、大川裕之、隅田松千代		
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		次第 1 開会（公開） 2 委嘱状の交付（公開） 3 あいさつ（公開） 4 委員紹介・職員紹介（公開） 5 会長及び副会長の選出（公開） 6 諮問（公開） 7 報告事項について（公開） (1)春日部市地域づくり推進協議会条例の概要について (2)公民館＋地区センター（新たな機能）＝市民センターの概要について (3)令和6年度豊野市民センターの事業報告について (4)令和6年度豊野市民センター地域づくり推進会議の協議結果について (5)令和7年度の新たな取組について 8 協議事項について（公開） (1)今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について (2)市民センターを拠点とした地域づくりに関して必要な意見交換 9 その他（公開） 10 閉会（公開）		
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：		
配布資料		資料1 春日部市地域づくり推進協議会条例（抜粋） 資料2 春日部市市民センター（地区センター・公民館） 資料3 令和6年度各市民センターの地区センター機能事業実績一覧 資料4 にぎわいと安心・安全なまち“豊野”にしていくなために 資料5 市民センターの今後の取組についての意見		

	資料6 令和7年度の新たな取組について 資料7 今後のスケジュール及び会議の進め方（案）
会議録の作成方法	☐ 録音テープ等を使用した全文記録
	☒ 録音テープ等を使用した要点記録
	☐ 要点記録
会議録署名の指定	会議録の署名は、当協議会委員の中から選任するもので、会長が名簿順に指名するものとする。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会 会議をすべて公開する旨の報告。傍聴者が2名いる旨の報告。 傍聴希望者2名の入室を許可する。
事務局	2 委嘱状の交付 委員に対して名簿順に、市長より委嘱状を交付する。
市 長	3 あいさつ
事務局	本日の協議会には、委員13名全員の出席があり、会議が成立していることの報告。
事務局	4 委員紹介・職員紹介 委員名簿に沿って各委員の紹介。 本日の会議に出席している事務局職員の自己紹介。
仮議長（市長）	5 会長及び副会長の選出 《委員の互選により、会長に 中島邦彦 委員を選出》 中島委員は会長席へ移動する。規定により会議の議長になる。
議 長	《委員の互選により、副会長に 時田美野吉 委員を選出》 時田委員は副会長席へ移動する。
議 長	議事録署名人の選任は、名簿順で時田委員を指名する。
議 長	6 諮問 議事を進行し、次に諮問をおこないます。
市 長	春日部市地域づくり推進協議会条例第3条の規定に基づき、「・市民センターを拠点とした地域づくりについて」を諮問する。 (諮問後、市長は退席)
議 長	7 報告事項について 議事を進行し、報告事項について (1) 春日部市地域づくり推進協議会条例の概要について (2) 公民館＋地区センター（新たな機能）＝市民センターの概要について

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	(3) 令和 6 年度豊野市民センターの事業報告について
	(4) 令和 6 年度豊野市民センター地域づくり推進会議の協議結果について
	(5) 令和 7 年度の新たな取組について
	それぞれ事務局に説明を求める。
	報告事項(1)～(5)について、配布してある資料 1～6 により説明
議 長	8 協議事項について
	(1) 今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について事務局に説明を求める。
事務局	配布してある資料 7 により説明。
議 長	ただ今の説明に対しまして、ご意見・ご質問はありますか。
委 員	会議の日程は、どのようになっているのか。何月とか、ある程度予定を決めていただきたい。
事務局	年度内のスケジュールは決めていない。次回の日程だけは 10 月下旬頃ということをお伝えするつもりであった。
委 員	皆さん（委員）お忙しい方だから、日程はあらかじめ決めていただければ好ましい。
事務局	事務局としては、2 ヶ月おきに会議が開催できればと考えていたが、ただ今のご意見を受けて、次回は 3 回目・4 回目の会議の日程をご提示したい。
議 長	他にご意見等が無いようですので、今後のスケジュール及び会議の進め方については、この案で進めていただくことで良いか。
委 員	《異議なし》

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	続きまして、(2)市民センターを拠点とした地域づくりに関して必要な意見交換をおこないます。まず、意見交換をする上での論点、聴取したい事項などに関して、事務局に説明を求める。
事務局	7 報告事項の説明において振返りさせていただいた資料4・資料5から、地域づくりにはイベントの実施が効果的だということで、今後、どんな内容のイベントが良いか、何ができるのかなどの意見をいただきたいと考えている。また、イベントとは別に、市民センターを拠点とした地域づくりに参考になる理想の市民センターとはどのようなものの意見もいただきたいと考えている。
議 長	ご意見のある方はいますか。
委 員	イベントといっても、かなり広い意味を持っている。楽しい内容もあれば、テーマを決めて勉強のようなものもある。(防犯・防災、詐欺対策、終活前の家庭内の話し合い等)
委 員	先程の地区センター利用実績報告の中で、子どもの利用が多いということから、子ども中心に楽しめるイベントの実施、その際、中・高・大学生のボランティア育成も図れるものを検討してはどうか。若い人は力強く戦力になり、より効果的である。
委 員	先程の説明にあったボッチャ(軽スポーツ)などは払げていくのも一つの手立てですが、子どもの学習スペースの参加が少ないことは場所的な問題なのか、別な要因があるのか。
事務局	他のセンターとの比較で、机の数などを設置できるスペースの差も理由となっている。
委 員	スペースの問題ならば、集会など毎日ないので、毎日一部屋空ける工夫などをすれば良いのではないか。特に、夏休みなど冷房の効いた部屋で学習となれば、とても助かるでしょう。
委 員	子どもの学習支援であれば、先程の先輩などとは別に地域にいる高

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	齢者や退職した教員などにも協力してもらい、こどもの居場所づくりの中が、様々な方の交流の場にもなれば、活躍もできるし、有難いものである。
委 員	学習スペースの利用実績で、粕壁市民センターの多い理由は、以前聞いたことでは、大学生・高校生が来て勉強を教えてくれるようです。
委 員	教えることによって、自分も勉強になる面がある。将来は教師を目指すことに発展すれば、とても良い方向ではないか。
委 員	今は小学生から英語を学習する時間があり、市内に外国人も多く住んでいる。興味がある指導者がいれば、早い時期から英語に馴染んでいけるのではないか。
委 員	以前、市の総合振興計画の委員を務めた時に、会長であったK大学のS先生が地域で要望があれば、学生を学習などの指導のボランティアとして出すことは可能であると言われた。活用を検討しても良いのではないか。
委 員	先日、市の子育て関係の審議会で、K大学の先生と学生2人が来ていましたが、武里地区の公民館のクラブにおいて、中・高校生対象のイベントをK大学の大学生が支援しているようです。依頼すれば、様々なお手伝いに来ていただけるようです。
委 員	この地域は来るのに交通手段が大変ですけど、人材（大学生）を有効に活用することが、地域の活性化にも繋がるものと思います。指導力のある先輩が参加していただければ、子ども達も盛り上がるものと考えます。
委 員	今後、イベントの検討をおこないますが、そのイベントに応じて適切な人材活用を図る工夫が必要となります。
委 員	この会議でイベントを実施するような話になっていますが、本来は地域の方々に勧める立場であり、そういった方をどのように探すのか、

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	どういった形態で勧めるかなど、具体的な検討が必要と考えます。 最近、地区センターを活用したイベントを実施したが、地区センター活用の許容範囲のルールを、もっと明確にしていきたい。
	中学生の地域に対する活動では、ボランティア部があるが、中学校は部活動が無くなる過渡期である。学校としては、いろんな事に手を広げるのではなく、何か一つ新しいものをうみ出せば良いかなと考えている。
委 員	市民センター内に小学生の居場所が確保されるのは、有難いことである。様々なイベントを実施するにあたって、小学校としては児童の保護者にも積極的な周知を図っていきたい。学習スペースについては、集中して学習したいという理由、多くの方々に教えて欲しいという理由の両方のニーズに応じた場所が確保されるのが、多くの利用に繋がるものと考えている。イベントに関しては、子ども向けだけでなく、各年代向けのものがあり、世代間の交流が活発になれば、この地域が好きになり活性化に繋がると思います。
	私は、PTAの時に子供向けバザーなどの経験があります。イベントでキッチンカーも今流行りの魅力ある食べ物が身近なところに来れば、人が寄ってくるのかなと思います。
委 員	庄和総合公園のキッチンカーの4日間のイベントでかなりの人が出入りしている。世代共通で人気があるのは食べ物である。私は福祉施設で働いているが、老人ホームなどの高齢者施設だけではなく保育関係の施設もあり、地域お祭りの際にブースなどの参加ができれば良いと考えている。必要になってからではなく、日頃から顔合わせをしていけば、地域で身近に感じてもらえると思う。
	高齢者の認知症の家族を支えるオレンジサポーターの講座に参加したが、キッチンカーで出るようなイベントの中でも、介護が必要な家族のためのつどいの場、子育てに不安のある方への相談会などがあることを広報・周知するようなブースを設けることが良い。 赤沼では昔から獅子舞が有名であるが、こども獅子に参加する子ども

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	もが減ってきている。魅力的なのにもったいない状況である。このような文化的な催し物を盛り上げることを市民センターに協力してもらいたいと思う。
	子どもの学習スペースの告知がどこまでされているのか、コンサートや照明なども整備されているので、ハーモニー春日部や中央公民館なども含めて市民の皆さんに広く伝えてほしいと思う。
	子育てが終わって公民館へ来ることが減ったが、40代・50代世代をターゲットにした交流ができるイベントを企画していただきたいと思う。市民センターのイベント・講座などは、気軽に1人でも行ってみたいと思えるものであって欲しい。
委 員	確認ですが、遊び場や学習スペースは、藤塚公民館では対象にならないのですか。
事務局	藤塚公民館にはありません。
委 員	藤塚の方が子どもが多いが、こういったことを全くやらないのか、できるものはやるという考え方なのか。
委 員	本来、公民館は社会教育施設であるので、子どもから高齢者まで学習・遊び場・居場所としての機能を有しています。今でもグループで利用することは可能である。
委 員	個人でやるのか、公民館として設置するのか差が生じている。
事務局	藤塚公民館にも地区センターの機能を加えていくのか検討する価値はあるので、今後、皆さんのご意見をいただきたい。
委 員	豊野地区は南北に細長い地域であり、赤沼から藤塚までの真ん中にあるといっても、距離があることになっている。できれば藤塚の公民館でもやっていただくことをお願いしたい。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	委員のみなさん、様々なご意見ありがとうございました。以上で協議を終了します。
議 長	9 その他 その他について、事務局に説明を求める。
事務局	事務局より3点にわたる説明 ①「豊野地区の活性化に向けた取り組みについて」 依頼分資料 ②春日部市市制施行20周年記念式典招待について ③次回の協議会開催日程については、10月下旬を予定
議 長	以上をもちまして、本日の議事はすべて終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。
事務局	それでは、令和7年度 第1回 豊野地区地域づくり推進協議会を閉会とさせていただきます。
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和7年8月27日 署名者の職・氏名 委 員 時田 美野吉	